

産業廃棄物運搬車両等への合同路上検問の実施結果について

平成22年10月29日

奈良県景観・環境局廃棄物対策課

府県境を越えて広域に移動する産業廃棄物の不適正処理を未然に防止するため、平成22年10月27日、京都府循環型社会推進課・奈良市産業廃棄物対策課などとともに、下記のとおり廃棄物運搬車両等の路上検問を実施しましたのでお知らせします。

記

1 実施日時

平成22年10月27日（水）午後2時～午後4時まで

2 実施場所

京都府木津川市山城町北河原乾河原地内の木津川河川敷

3 実施機関

- | | |
|----------------------------|-----|
| (1) 奈良県廃棄物対策課、同景観・環境保全センター | 6名 |
| (2) 奈良市企画部産業廃棄物対策課 | 4名 |
| (3) 京都府文化環境部循環型社会推進課 | 6名 |
| (4) 京都府総務部税務課ほか税務担当職員 | 10名 |
| (5) 京都府山城南保健所 | 2名 |
| (6) 京都府木津警察署 | 6名 |

合計34名体制で実施

4 検査結果

- (1) 検査車両 44台（内、産業廃棄物等積載車両 6台）

産業廃棄物積載車両	その他	計
2台	4台（金属屑等）	6台

- (2) 産業廃棄物積載車両の内訳

がれき類	1台
廃プラスチック	1台
金属くず等疑い物	4台
	台
	台
	台
	台
	台
	台
合計	6台

5 実施結果

今回検問した産業廃棄物運搬車両については、備え付け書類不携帯の車両1台に対し現場にて指導を行ったが不法投棄目的等の疑いがある車両は認められなかった。

当該検問に併せて軽油燃料抜き取り調査を実施しており、京都府が分析を行っている。